

マーケットの動き（2025年4月14日～4月17日）

先週の米国株式市場は、前週末比で下落しました。

週初は、トランプ米政権が電子機器の一部を相互関税の対象から除外したことなどを
受け、米国株式市場は上昇しましたが、米半導体大手が対中輸出規制強化に対し、費
用計上するとの発表やFRB（米国連邦準備制度理事会）パウエル議長の金融緩和に消
極的な発言などが嫌気されると株価は下落しました。

欧州株式市場は、前週末比で上昇しました。

投資環境見通し（2025年4月）

外国株式相場は、米国、欧州ともに上値は重い

企業業績については、米国関税政策の不確実性を背景に企業景況感は緩やかに弱含むとみ
られます。米国株式相場は、関税政策の不確実性から景気や企業業績の先行きが懸念さ
れ、上値の重い展開になるとみています。なお、関税については今後は各国間の個別協議
に入るとみられ、その内容次第で変動率が高まる場面もあるとみています。欧州株式相場
は、拡張の方向に転換した財政政策が支援材料とみられますが、米国関税政策の不確実性
が下押し圧力となり、上値の重い展開になるとみています。

	4月17日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	5,282.70	▲1.50%	▲5.91%	▲9.92%	5.42%
NYダウ	39,142.23	▲2.66%	▲5.87%	▲9.55%	3.62%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

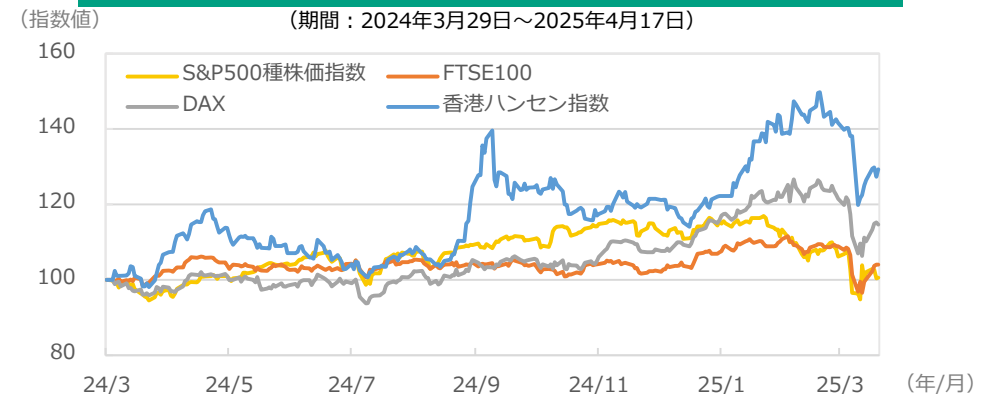
https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202504_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2024年3月29日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成